

平成28年度事業報告書

公益財団法人鍋島報効会

公1 [I] 徴古館の運営 (定款第4条第1項第1号に定める事業)

(1) 展示公開事業

1) 企画展

本年度は4回の企画展を実施した。

第76回展「侯爵鍋島家と東京」

平成28年5月23日(月)～7月23日(土) 53日間 1218名

概要：東京・青山霊園内の鍋島家墓所が佐賀・春日御墓所へ改葬されるのを機に、明治期を中心とする侯爵鍋島家の足跡を辿った。明治になって東京へ移住後の鍋島家については紹介される機会も少なく、鹿鳴館時代のバンスルドレスの展示は人目を引いた。NHK-BS「華族の150年」で多くを紹介された。(図録の作成・発行)

第77回展「有田焼創業400年記念 鍋島家伝来磁器」

平成28年8月22日(月)～11月12日(土) 69日間 1692名

概要：有田焼創業400年を記念して開催。佐賀県や有田町を中心に記念事業が大々的に行われたが、当館は江戸から昭和に至る鍋島家伝来の作品で構成した。佐賀藩主あるいは旧藩主家としての鍋島家と有田焼、鍋島焼との関わりもパネルで紹介。海外の研究者も見学に訪れた。

第78回展「幕末佐賀の家老たち」

平成28年12月5日(月)～29年1月22日(土) 35日間 727名

概要：再建された鍋島直正公銅像除幕を前にして、「名君」直正公を支えた藩上層部の人物や藩の意思決定など新しい切り口での展示を行った。(図録の作成・発行)

第79回展「鍋島家の雛祭り」

平成29年2月11日(土)～3月31日(金) 49日間 14753名

概要：佐賀城下ひなまつりの会期が2月11日～3月31日と統一されて2年目。街中の賑わいに貢献できた。侯爵鍋島家のお雛様は品格があり、他所では見られない雛道具の数々と合わせて大雛壇が多くの方を魅了した。

2) イベント

①第22回プレイエル小音楽会：8月28日(日)

ピアニスト：山田幾子氏 参加者：115名

②第8回香道体験会「初春の香りを楽しむ」：1月22日(日)

- 講師：栴島禅徹氏 お点前：佐賀香遊会 及び呈茶 参加者：77名
- ③お抹茶席：宗徧流・裏千家流／お箏の音色：箏曲穂波会／茶花展：松風
会室町御流・・・ひなまつり期間の土日祝日に開催

(2) 調査研究事業

1) 城下絵図の読み解き、文献資料の調査解読、データベース化

- ①城下絵図に関する内容を含む講演・講座の講師派遣依頼が15件、その他のテーマでの依頼が29件あり、成果を報告する機会を得た。また、先祖調べなどの問い合わせに対応した。
- ②佐賀市文化財保護審議会、佐賀市歴史まちづくり協議会・構口公園整備検討委員会・神野公園あり方検討会などの委員として発言の機会を得た。

2) 佐賀城下探訪会の実施

4回の計画内容を記載したチラシを早めに作成し配布した結果、過去4年間の探訪会に比して、参加者が増大した。より多くの方に佐賀の歴史や文化を理解する良い機会を提供できた。

第1回	9月22日	「有田・伊万里バスツアー」	111名
第2回	10月2日	「2代藩主鍋島光茂公ゆかりの地」	82名
第3回	11月6日	「城下と有明海をつなぐ川港 三重津・寺井津・諸富津」	91名
第4回	12月4日	「佐賀城下の水系 東めぐり 佐賀江、巨勢川と十間堀」	75名

※平成21年度より通算33回実施した。

3) 企画展のための研究

上記3回（雛祭り展以外 76回～78回展）の企画展開催に当たり調査研究。
『侯爵鍋島家と東京』『幕末佐賀の家老たち』の図録を作成・発行

4) その他

「鍋島家大系図」の作成・発行
13代直泰氏収集蝶コレクションのデータベース化（吉田喜美明先生へ委託）

(3) 収蔵保管事業

収蔵庫は24時間空調で対応
年2回収蔵庫空調設備の保守点検及び消防点検を行った。

(4) 施設の貸与及び保全

1) 施設の貸与

- ① 幕末佐賀研究会例会2回（5/20・2/17）・・・幕末佐賀研究会

- ② 文化庁支援事業定例会 12 回 (4/20・5/18・6/15・7/20・8/17・9/14・9/28・11/2・11/30・1/11・2/15・3/8) …さが城下まちづくり実行委員会
- ③ 佐賀城下案内板検討会 15 回 (4/20・5/18・6/15・7/20・8/17・9/14・9/28・11/2・11/30・12/27・1/11・1/31・2/8・2/15・3/8) …佐賀市都市デザイン課
- ④ 「古賀穀堂」勉強会 8 回 (6/27・7/25・8/22・9/26・10/24・11/28・12/19・1/30・3/27) …佐賀県立図書館
- ⑤ 佐賀市歴史まちづくり協議会 2 回 (5/30・2/6) …佐賀市都市デザイン課
- ⑥ 濠端 8 館会議 (28.1/26) …濠端 8 館会議
- ⑦ 佐賀大学地域学歴史文化研究センター主催講座(12/10)…佐賀大学
- ⑧ 佐賀植物友の会研究報告会 (29.1/15) …佐賀植物友の会
- ⑨ 生花教室 21 回 (5 月～3 月) …室町御流
- ⑩ 鍋島緞通展 (10/13～10/23) …無寒暑庵
- ⑪ ひなまつり煎茶会 2 日 (3/14～15) …煎茶道賣茶流
- ⑫ 折紙教室 3 回 (2/23・3/1・3/17) 折り紙サークル「四季の彩」
- ⑬ アカペラハーモニー「お雛まつりコンサート」(2/19)…風の歌

(公 1) [Ⅱ] 史跡等の保存事業 (定款第 4 条第 1 項第 2 号に定める事業)

史跡等の保全のため、以下の 8 件について除草等を実施し、訪問者により良い環境を整えた。

- (1) 鍋島家春日御墓所
- (2) 十可亭跡公園
- (3) 高傳寺墓所及び御位牌所 (佐賀市史跡)
- (4) 鍋島直茂誕生地・胞衣塚 (佐賀市史跡)
- (5) 築地反射炉跡記念碑 (佐賀市史跡)
- (6) 萬部塔と六地藏 (佐賀市史跡)
- (7) 弘道館記念碑
- (8) 青山墓地
- (9) 善応庵墓所

<説明>

- (1) の春日御墓所について、青山墓地改葬に伴い、春日御墓所へ 12 代直映夫妻墓と累代墓を新設。東京より移送の石造物の移設は 28 年秋までに完了し、12 月 11 日墓所改葬奉告祭を執行。
- (8) の青山墓地について、平成 28 年 1 月より改葬工事に着手。5 月 17 日東京都へ返還、引き渡し完了。
- (9) 善応庵は鍋島家 2 代藩主光茂公が早世子女の菩提を弔うために造営したお寺で、以後 10 代直正公の子女の墓まで 55 基があるが、現在は無住。4 月の熊本地震で

32 基が部分倒壊した。手入れ不行き届きの樹木の剪定・除草を実施後、倒壊部分の積み直しを行った。29 年度以降は、高伝寺墓所同様定期的に除草作業を行う。

(公1) [Ⅲ] 研究助成事業 (定款第4条第1項第3号に定める事業)

以下の5件を助成対象に決定し、合計108万円を平成28年4月4日に授与した。1年間の研究成果を平成29年3月末までに報告。29年6月3日に研究成果の報告会を実施する。

- ・小野博司 (神戸大学大学院法学研究所 准教授)
「近代法の翻訳者」古賀廉造の研究 25万円
- ・貴田 潔 (静岡大学人文社会学部社会学科 准教授)
「環有明海地域における荘園制と地域社会のネットワーク」 20万円
- ・東中川忠美 (吉野ヶ里公園管理センター 歴史専門員)
「褐釉印花文技法の基礎的研究―窯跡出土資料を中心として―」 23万円
- ・伊藤慎吾 (國學院大学文学部 非常勤講師)
「初期蓮池藩における八幡信仰とその担い手」 20万円
- ・村松洋介 (佐賀県教育庁文化財課 主事)
「佐賀県域における青銅器の受容と変容」 23万円

前年度の研究成果は平成28年5月28日に研究報告会を開催し、成果を広く公開する機会を設けた。

なお、平成27年度及び28年度の研究成果を1冊に纏めた『公益財団法人鍋島報効会 研究助成 研究報告書 第8号』は平成29年度中に出版予定である。

また、平成29年度研究助成の選考会は平成29年2月7日に開催し、3名に決定した。

(公1) [Ⅳ] 一般助成事業 (定款第4条第1項第3号及び第4号に定める事業)

以下の11件を助成対象とし、各団体に合計292万円を助成し、各事業の遂行に寄与した。

- ・松浦党研究連合会 10万円 (『松浦党研究』及び資料集の刊行費補助)
- ・公益財団法人佐賀育英会 10万円 (松涛学舎の鍋島文庫図書整備費)
- ・佐賀県中学校体育連盟 28万円 (大会の入賞盾及び優勝旗1本新調費)
- ・佐賀美術協会 8万円 (美協展での「鍋島報効会賞」4部門への授与)
- ・佐賀県なぎなた連盟 20万円 (ジュニア育成のためなぎなた・防具の購入費)
- ・佐賀植物友の会 60万円 (機関誌『佐賀の植物』発行費補助)
- ・佐賀自然史研究会 15万円 (会誌『佐賀自然史研究』発行費補助)
- ・佐賀県菊花愛好会 5万円 (佐嘉・松原神社への献花)
- ・未来さが農業塾 40万円 (若手農業後継者養成のための塾運営経費)
- ・NPO法人国際下宿屋 60万円 (留学生への住居支援のため建物賃料補助)
- ・佐賀ん町屋ば甦らす会 60万円 (松原神社参道で町おこしの活動拠点の提供)